

学習アウトカム		科目達成レベル (導入PBLテュートリアル)		
<b>I. 倫理観とプロフェッショナリズム</b>				
千葉大学医学部学生は、卒業時に 責任をもって医学・医療を実践するために以下の行動ができる。				
2	倫理的問題を理解し、倫理的原則に基づいて行動できる。 1. 呈示されたシナリオに内包される倫理的問題を理解する。	C	基盤となる態度・価値観を示せる ことが単位認定の要件である	
3	法的規範を遵守し、行動に責任を持つことができる。 2. ルールを守る。			
4	個人の尊厳を尊重し、心理・社会的要因と多様性を理解し、利他的、共感的、誠実、正直に対応できる。 3. メンバー、テューターに対して利他的、共感的、誠実、正直に対応できる。 4. メンバーの心理や背景に関心を払い、その立場を尊重する。	E		
6	常に自己の心身と社会的状態を評価し、良好な状態（ウェルビーイング）を保つことができる。 5. 自己の能力を評価し、自分の知識、発言に責任を持つことができる。	C		
7	他者に対して指導や支援を求めることができ、自らも指導や支援をすることができる。 6. 同僚に対する助言が出来る。			
8	自らのキャリアをデザインし、自己主導型学習により常に自己の向上を図ることができる。 7. 自らのキャリア・デザインや、自己主導型学習が自己の向上に重要であることを理解する。			
<b>II. コミュニケーション</b>				
千葉大学医学部学生は、卒業時に 良好な人間関係を構築し、情報を適切に取り扱い、わかりやすく伝えるために、以下の行動ができる。				
1	個人、文化、社会的背景を踏まえて傾聴し、共感、理解、支持的態度を示し、信頼関係を築くことができる。 8. チームメンバー、テューターと傾聴、共感、理解、支持的態度を示すコミュニケーションを実践できる。	C	基盤となる態度、スキルを示せる ことが単位認定の要件である	
2	他者やそれを取り巻く状況に配慮しながら、適切な方法で、必要な情報収集や情報伝達を行うことができる。 9. チームメンバー、テューターと信頼関係を築き、情報収集・伝達を実践できる。			

学習アウトカム	科目達成レベル (導入PBLテュートリアル)
<b>IV. 診療の実践</b>	
<p>千葉大学医学部学生は、卒業時に 患者・生活者を尊重し、安全で質の高い診療を実施するために、以下のことが適切に実施できる。</p>	
<p>9 状況に即したプレゼンテーションができる。 10. 説明資料やレポートを適切に作成し、プレゼンテーションできる。</p>	<p>F 基盤となる態度、スキルを示せる ことが単位認定の要件である</p>